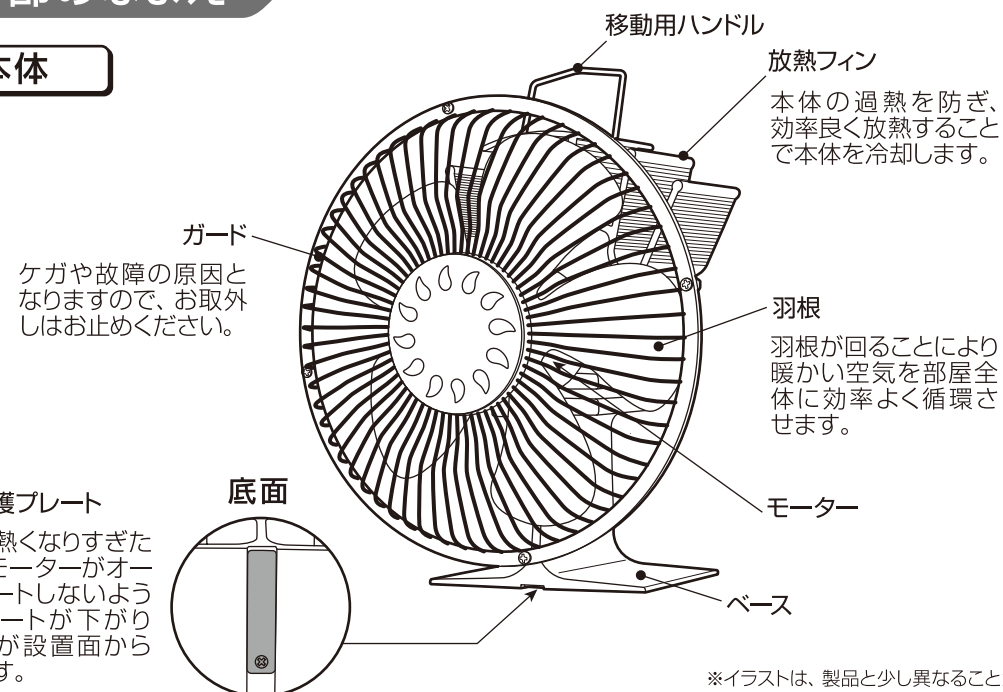


各部のなまえ

本体



仕様	種類番		ストーブファン SKJ-FT05SFG	
	外形寸法	幅	約195mm	運転開始温度:60℃、最大運転温度:350℃、最適運転温度:80~250℃
		奥行	約110mm	最大風速:約2m/s
		高さ	約210mm	最大回転数:1300rpm
	重量		約810g	作動原理:ゼーベック効果

お問合せの前に

初期不良について

商品ご購入当初からの不備・動作不良等は、初期不良として修理・交換などの対応させて頂いております。そのため商品到着の際は、**すぐにご使用にならない場合でも、一度商品の状態を必ずご確認ください。**不具合がある場合でも、購入後、7日以内にご連絡を頂けていない場合は初期不良対応をお断りさせて頂く場合がございます。

製品不具合でない内容について

イメージ違い・お客様の過失・地震や水害、落雷などの自然災害および公害、ガス害(硫化ガスなど)、煙害などによる故障および損傷・小キズや凹みなどは製品不具合ではありません。

ご相談窓口

エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台 2-23-2
TEL.092-921-4210 Eメール: skjsupport@qtk.co.jp
電話受付時間 午前10時~午後1時、午後2時~午後5時(土・日・祝日を除く)

ストーブファン 取扱説明書

品番

SKJ-FT05SFG

電源不要

5枚
アルミ羽根

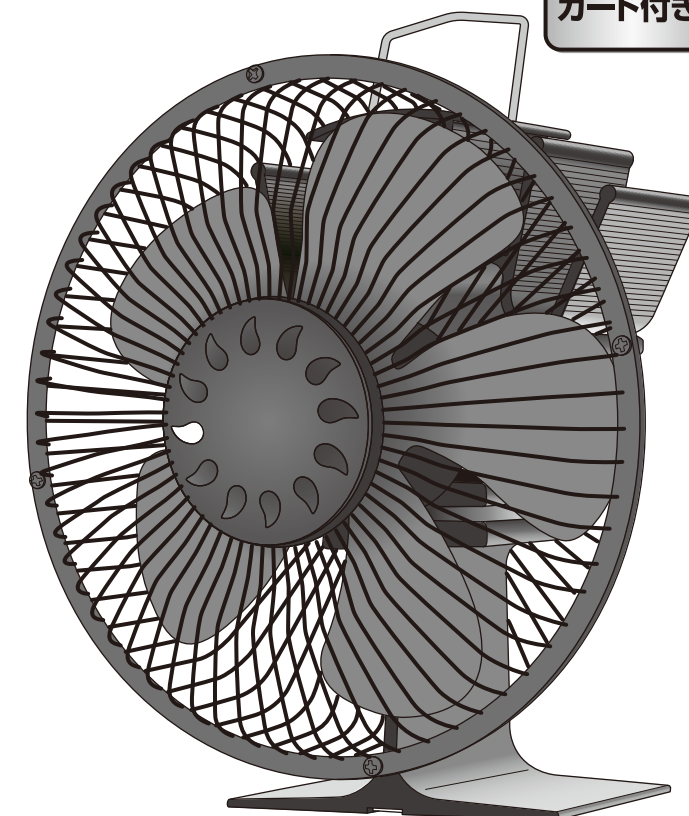
ガード付き

このたびは、ストーブファンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときにお役立てください。

もくじ

まず、付属品のご確認を.....	1
安全上のご注意.....	1~2
使いかた.....	2
移動について.....	2
設置について.....	2
各部のなまえ.....	裏表紙
お問合せの前に.....	裏表紙
ご相談窓口.....	裏表紙



上手に使って 上手に節電

まず、付属品のご確認を！

取扱説明書
(本書)

●梱包品がこわれたり、紛失した場合は、お買い上げの販売店までお申し付けください。(有料)

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

このストーブファンは一般ご家庭用です。これ以外でのご使用は、絶対にしないでください。この用途以外でのご使用(業務用)で発生した故障・修理・事故その他の不都合については、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

警告

本体はベースに近いほど高熱です。

●ストーブの動作温度は150～350℃です。これにより本製品もベースに近いほど高温となりますので、絶対に素手で触らないでください。

注意

ご使用後は本体が非常に熱くなっています。移動するときは必ず保護手袋を着用してください。

●やけどのおそれがあります。

注意

幼児や子供に使用させたり、本製品で遊ばせないでください。

●事故やケガのおそれがあります。

禁止

お手入れに塩素系・酸性タイプ等の洗剤は絶対に使用しないでください。

●変色・変形したり、有毒ガスの発生により健康を害することがあります。

禁止

雨等の水のかかる場所、湿気の多い場所での保管はサビ・変色・腐食の原因になります。

●故障の原因になります。

禁止

ストーブの表面の温度が350℃以上になっている場合はご使用をおやめください。

●故障の原因になります。

禁止

※お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られる所に、保管してください。

羽根やモーター部へ指などを入れない、顔などを近づけない。

●ケガをするおそれがあります。特にお子様にご注意ください。

禁止

改造は絶対しない。また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない。

●火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。

分解禁止

使いかた

ストーブが充分温まった後、本体をストーブの上の平坦な場所に置きます。そのまま2～3分待機し本体のベース温度が作動に適するまで待ちます。運転開始温度より低い場合、羽根の回転は止まりますが、温度が作動域にあればゆっくりと回り出します。温度上昇とともに回転速度が上がります。

移動について

ご使用中の本体は非常に高温になっています。安全に移動するには、ストーブを停止して、羽根が停止するまでお待ちください。羽根が停止したら、保護手袋を着用し、移動用ハンドルを持ってストーブから引き上げます。ベース付近の温度はこの状態でも高温のため、ストーブから降ろした後は、セメント床、平らな石の上などの高温に耐えられる物の上で冷却してください。

決して裏側のモーターなどの駆動部に触らないでください。

駆動部に触れることで、金属を変形させ故障につながります。

設置について

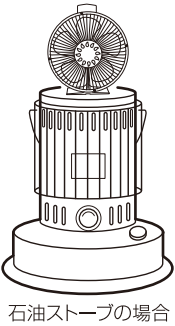
設置のしかた

本製品は、ストーブから伝わる高温の熱と、放熱フィンで冷却される熱との温度差により金属から発生する電気を利用して(ゼーベック効果)、羽根が回転する仕組みです。

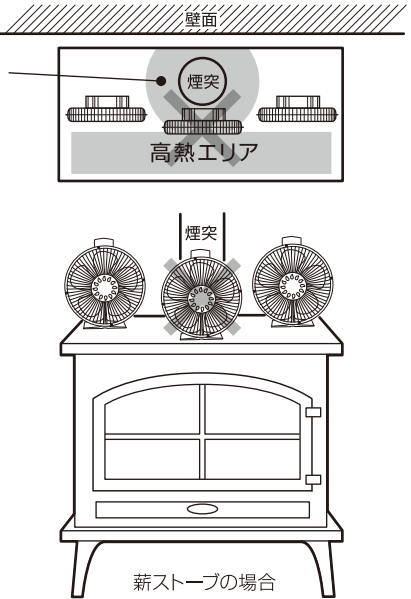
羽根を回転させることによって上昇する熱を室内全体に循環してくれます。また、ストーブ及び本製品は水平で安定した場所に設置してください。

ストーブが揺れたりすると本体が転倒・落下する可能性があります。大変危険です。特に底面の過熱保護プレートが動作中は本体が不安定な状態となり、少しの揺れでも転倒につながりますので十分にご注意ください。

本製品は温度差により発電し羽根を回す仕組みになっていますので、高熱エリア(特に煙突まわりや天板の前面)に設置した場合は、特に高温になり、発電効率が下がってしまいます。また、前面に設置しますと振動などで落下し、事故やケガのおそれや故障の原因になります。



石油ストーブの場合



薪ストーブの場合

※製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.	
愛情点検	長年ご使用のストーブファンの点検を！
	こんな症状はありませんか ●焦げくさいにおいがする。 ●運転中に異常な音や振動がする。 ●本体に触れるとビリビリ電気を感じる。 ●その他異常や故障がある。 ➡ 以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。